

日本倫理・哲学グランプリ（2019）結果発表

今年度の日本倫理哲学グランプリ（2019）には152編の応募があり、選考の結果、次のように金賞1名、銀賞3名、銅賞5名、奨励賞8名の入賞が決定しました。

賞	氏名	学校名
金賞	木場悠人	筑波大学附属駒場高校
銀賞	和田菜那	横浜共立学園
	新貝涼太	聖光学院高校
	宇野千玲奈	浦和明の星女子高校
銅賞	金塚風雅	横浜市立秋葉中学校
	小笠原永輝	筑波大学附属駒場高校
	藤岡映見	共立女子高校
	玉木 薫	新潟高校
	小坂桃香	金沢大学附属高校
奨励賞	松浦正樹	広島学院高校
	猪倉彼方	筑波大学附属駒場高校
	大元昂生	國學院大學久我山高校
	清水悠太	栄光学園
	小林由季乃	市川高校
	東 百霞	市川中学校
	押田颯馬	浦和高校
	高橋七海	神戸女学院

日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位2名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年選考会時点で高校生であることが条件になります)

IPO 日本組織委員会

顧問：北垣宗治（同志社大学名誉教授）

委員長：梶谷真司（東京大学大学院総合文化研究科教授）

以上